

子どもの元気を東北の元気に！

東北3県 元気なカラダづくり復興支援活動 3ヶ年プロジェクト

トップアスリートが「スポーツやカラダを動かす楽しさ」を伝える 「すこやカラダ大作戦」 4月15日(土)岩手県大船渡市で開催！



<2016年開催「すこやカラダ大作戦 in みやぎ」の様子>

小野薬品工業株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役社長:相良 暁、以下「小野薬品」と)と特定非営利活動法人スポーツ・コミュニティ・アンド・インテリジェンス機構(事務局:神戸市 副理事長:鈴木 寛、以下「SCIX」)は、東北3県の復興支援活動の一環として、子どもたちの心身健やかなカラダづくりを応援する3ヶ年プロジェクト「すこやカラダ大作戦」を2015年より実施しており、2015年の福島県(会津美郷町)、2016年の宮城県(石巻市)に続き、3年目となる2017年は岩手県大船渡市で開催します。

このプロジェクトは、生活習慣や冬場の運動不足などの要因もあり、従来から小児肥満の割合が高い、福島、宮城、岩手の3県において、2015年3月から3年間にわたり、次世代を担う子どもたちの元気なカラダづくりを支援するもので、これまで約200名の子どもたちが参加されました。

「すこやカラダ大作戦」は糖尿病領域に注力している小野薬品と、スポーツを通じた社会貢献に取り組むSCIXが本実行委員会の中心となり、東北3県で課題となっている小児肥満の改善をはじめ子どもの健康の推進のために実施しています。本プロジェクトでは、アスリートや生活習慣病の専門家と共にスポーツ・健康に関するイベントをきっかけに、継続的に運動する機会を提供することで、「スポーツやカラダを動かす楽しさ」を伝えるとともに食生活や生活習慣に変化を与えていきます。

3年目となる今回のイベントには、大船渡市の小学校低学年の子どもたちが参加されます。そしてゲストアスリートとして、潮田玲子さん(ロンドン五輪バドミントン混合ダブルス日本代表)、外村哲也さん(北京五輪トランポリン日本代表)、福田正博さん(元サッカー日本代表)に登場いただき、ハイレベルなパフォーマンスを披露していただくとともに、レクリエーションを通して子どもたちに「スポーツの楽しさ」を伝えていただきます。

また、生活習慣病に関する専門医を招き、参加者の保護者や指導者に対して子どもたちの健康に対する意識向上のためのセミナーを実施します。

※本プレスリリースは、厚生労働記者会、厚生日比谷クラブ、本町記者会、大阪化学工業記者クラブ、道修町薬業記者クラブ、岩手県政記者クラブ、大船渡記者クラブにて資料配布を行います。

<本件に関する報道関係の皆様からのお問い合わせ先>

「すこやカラダ大作戦」プロジェクト実行委員会

広報担当:篠原(070-3115-5932)、増子、高畠(株式会社サニーサイドアップ)

TEL:03-6894-3200/FAX:03-5413-3051 Email:sukoyakarada@ssu.co.jp

プロジェクト キックオフイベント概要(2017年4月)

タイトル	: 復興支援活動「すこやかカラダ大作戦 in いわて」
実施日	: 2017年4月15日(土)10:00~14:00(予定)
会場	: 岩手県大船渡市民体育館 岩手県大船渡市盛町宇中道下 1-1
参加対象	: 岩手県大船渡市小学生(低学年を予定)
主催	: 「すこやかカラダ大作戦」実行委員会
参画	: 小野薬品工業株式会社、特定非営利活動法人スポーツ・コミュニティ・アンド・ インテリジェンス機構(SCIX)
後援	: 大船渡市教育委員会、一般財団法人大船渡体育協会、大船渡市

イベント内容 :

① アスリートパフォーマンス

当日参加するアスリートに、アスリートならではの技術を披露していただきながら、スポーツをすることへの憧れを醸成するとともに、迫力ある演技でスポーツそのものへの興味喚起も促します。パフォーマンスを通じて参加する子どもたちとの交流も図ります。

② スポーツレクリエーション

子どもたちに、思い切りカラダを動かしながら、複数の種目で「スポーツの楽しみ」を体験していただきます。また、参加者とアスリートと一緒に体を動かし触れ合いを増やすことで、イベントを盛り上げます。

③ 健康セミナー(保護者対象)

地元の専門医を招き、生活習慣病についての予防やその考え方を伝えるセミナーを実施します。保護者の方にセミナーへ参加していただくで、子どもたちの健康に対する意識向上を図ります。

「すこやかカラダ大作戦 in いわて」参加予定アスリート



潮田 玲子(しおた れいこ)

「ふたばの教育復興応援団」福島県教育復興大使
日本バドミントン協会 普及部員
北京五輪バドミントン女子ダブルス日本代表
ロンドン五輪バドミントン混合ダブルス日本代表
2012-2013 JOC シンボルアスリート

【本人コメント】

初めてバドミントンをする人も経験がある人もみんなで楽しめる時間にしたいと思っています！みんなで気持ちの良い汗を流しましょう！
よろしくお願いします！



外村 哲也(そとむら てつや)

ロス五輪体操団体銅メダルの父・康二氏の影響で体操を始め、
10歳で本格的にトランポリン競技を開始。2008年の北京五輪に出場。
日本人最高位の4位入賞を果たす。線の美しい演技と回転の速さ、
技のキレイなどが魅力。

【本人コメント】

オリンピックレベルのダイナミックな宙返りや技を観ていただくこと、
問答無用に楽しいトランポリンを体験していただくことを通じて、
大船渡市のみなさんと交流できることを楽しみにしています！



福田 正博(ふくだ まさひろ)/サッカー

1989年に三菱(現浦和レッズ)に入団。
日本人初のJリーグ得点王に輝くなど、Jリーグで活躍。
日本代表ではワールドカップアジア地区最終予選も経験。
2002年に現役を引退。引退後は、全国各地で幅広く
サッカーの普及活動を行いながら、TVではサッカー解説などで活躍。

【本人コメント】

サッカーをすることを通じて、カラダを動かす楽しさを知ってもらいたいです。サッカーをしている子も、したことがない子も、ボールを使って
みんなで楽しみましょう！当日楽しみにしています！

本件に関する報道関係の皆様からのお問い合わせ先

「すこやかカラダ大作戦」プロジェクト実行委員会

広報担当: 篠原(070-3115-5932)、増子、高畠(株式会社サニーサイドアップ)

TEL:03-6894-3200/FAX:03-5413-3051 Email:sukoyakarada@ssu.co.jp